「被災者支援システム」の4つの特徴

① 地方公共団体の立場で、本当に必要な機能をすべて含んでいます

震災の実体験の中、救災・復旧復興業務に携わる職員自身が開発したシステムをベースに現在まで改良を積み重ねてきました。 地方公共団体が救災・復旧復興業務を遂行する上で必要な機能を すべて搭載しており、実際の業務での有効性も実証ずみです。

② GIS と連携したことで、さらに力を発揮します

被災者支援システムとGISが連携したことで、さらに活用場面を 広げることができます。(被災状況分析はもとより、大規模面災害 における対応や避難行動要支援者関連システムとの連携も可能。)

③ 地方公共団体汎用システムです

このシステムは、地方公共団体情報システム機構が提供しておりますので、全ての地方公共団体が無償で利用できます。

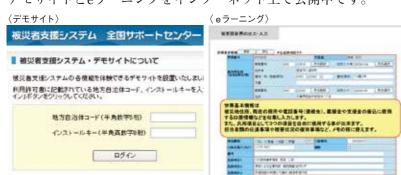
(動作推奨環境)

5				
	Linux Fedora9,Linux CentOS5.2以降			
Ϋ́	Apache2.2.9以降			
7	PHP5.2.6以降			
Z	PostgreSQL8.3.5以降			
エンジン	MapServer5.4.2~6.4.1			
エンジン	PostGIS1.5/2.0.4(PostgreSQLのバージョンに依存)			
∄連データ	住所辞書(※)、背景地図(都市計画図、オルソ画像、住民地図等)			
境				
	Internet Explorer7.0~11.0			
	Google Chrome 41.0.2272.89m以降			
	Mozilla FireFox 36.0.1以降			
	Safari 5.1.7以降			
対応)	SkyPDF Viewer/Standard/Professional			
示	Microsoft Office Excel 2007/2010/2013/2016			
	て ス ス エンジン エンジン 別連データ 場境 対応)			

※住所辞書とは、住民基本台帳等で管理している住所情報(住所コード)に位置 座標を対応づけたデータ(CSV形式ファイル)のこと。

④ デモサイトとeラーニングを公開中

導入前のシステム試行や、担当者向けの操作研修に活用できる デモサイトとeラーニングをインターネット上で公開中です。



詳細は下記のホームページでご確認ください。 https://www.j-lis.go.jp/rdd/hisaisyasiensys/cms_9098.html



被災者支援システムとは

◆阪神・淡路大震災以降、東日本大震災はもとより、各種災害 事例の教訓を反映し続けている「被災者支援システム」

被災者支援システムの原点は1995年に発生した阪神・淡路 大震災に遡ります。当時、西宮市庁舎も大きな被害を受けまし たが、職員自らが被災者を支援するシステムを構築すること で、被災者、復旧・復興支援業務に大きな力を発揮しました。

さらに、東日本大震災での被災者支援業務対応での実経 験、教訓、情報化ノウハウなどを反映した当該システムは、汎 用Webシステムとして地方公共団体に無償で公開・提供され ております。

システムの導入や問合せについては、被災者支援システム 全国サポートセンターがサポートを実施します。

問合せ先

●被災者支援システム全国サポートセンター (運営主体:西宮市情報センター) 〒662-0934 西宮市西宮浜1丁目31番地 NICC内

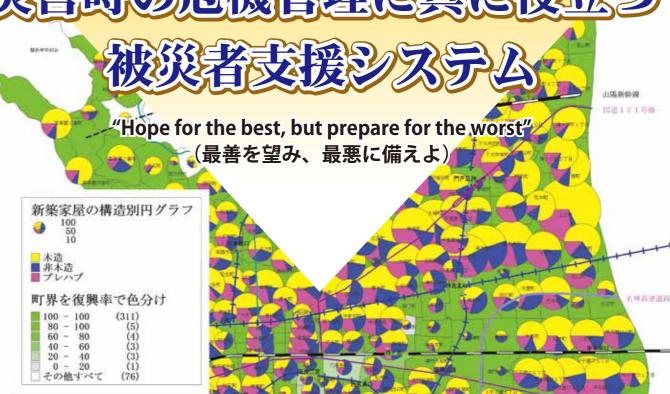
電 話 0798-32-8866/FAX 0798-32-8865 e-mail hss@ml.j-lis.go.jp

URL https://www.nishi.or.jp/shisei/gyoseikeiei/ gaikakudantai/toshiseibi/hss_info_001.html

●地方公共団体情報システム機構 〒102-8419 東京都千代田区 1 番町25番地 電 話 03-5214-8002

URL https://www.j-lis.go.jp/

災害時の危機管理に真に役立つ



◆大規模な災害や事故が発生したとき、地方 公共団体は何をなすべきか?

新たな災害が起きる度に、特に、東日本大震 災をきっかけとし、改めて全国の地方公共団 体に問い直されています。役所の施設、機能が 損なわれようとも、被災者となった住民の保 護、支援を速やかに実施しなければなりませ ん。どのような理由であろうとも、決してなお ざりにすることはできません。

◆情報の収集・集約・共有のためのシステム化 こそが最重要ポイント

災害発生直後、被災者を直ちに救護・支援していくためには、被災者に関する各種の最新情報を迅速に収集・整理・集約していかなければなりません。

また、災害からの復興は長期間にわたる業務とならざるを得ません。そのためには被災者に関する各種の情報をシステム化することにより、庁内外で情報共有できるしくみの構築が不可欠です。

◆利用団体に寄り添った安心サポート 被災者支援システム全国サポートセンターが、

板次有文技ンスケム主国リホートセンターが、 最新デバイスの活用を含めた様々なご相談に、 個々の団体の状況を踏まえ丁寧に対応します。

また、発災時には被災団体からのシステムの 運用面での支援要請にも柔軟に対応します。

※政令指定都市を含む地方公共団体でのご利用が可能です。

被災予測、防災・減災、被災者の見守り、 復旧復興など、あらゆるフェーズに対応! 住民の命を守る基礎自治体において 無償で利用可能!

災害業務支援システム



避難所関連システム

避難所の入退所情報を管理するシステムです。 被災者台帳の情報を基に、避難者の基本情報を 登録することが可能です。またネットワークが 整備されていない避難所では被災者の情報をエ クセルファイルで管理し、随時システムに反映 させ、連携を図ります。



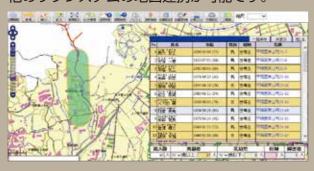
緊急物資管理システム

救援物資等の入出庫を管理し、避難所関連シス テムとの連動により、必要な物資を適切に供給 することを支援するシステムです。また、備蓄品 などの一括登録や保存管理、避難所からの要望 を登録する発注処理も可能です。



被災予測等・復旧復興関連システム

被災者支援及び災害復旧復興の一環として、GIS を利用した被災状況や復旧復興状況の集計・分析 を行うためのシステムです。その他にも風水害や 台風、竜巻などの被災予測(シミュレーション)や 他のサブシステムの地図連携が可能です。



地域情報プラットフォーム 被災者台帳管理ユ吕ット準拠



情報提供やすりをラクタステムによる 情報連携(マイテシバ=制度)対応

被災者支援システム

災害業務支援システムの中核を ○被災時の氏名、住所等の基本情報 なすシステムで、住民基本台帳 を基盤にして被災者の氏名住所 等の基本情報に加え、住家等を 含む被災状況全般(被災者台帳) を管理します。

り災証明書の発行、地域ごと担 当ごとの調査票出力はもとよ り、各種支援制度(自治体独自の 制度を含む)や義援金の処理等に も対応し、被災者支援状況の総合 的な管理が可能です。

ERCH	BY SE	#EXTERNAL PORTS			BOX CT	PER T			294	OWN
		4.7	ATE:	OF A	-	-				
THE THE	W 1	MRY-EATER	-	-	CIENO.					
-		- Ball Assertion		200	ie.			479	11.0	67
ne.	2016	HEND BATE		521	18	- 1	4	H	7	7
BOOKERA				RC1	1	A.		-		
poryege:			£3+1							
USWE	ART-CS	A-1		100		ALC: U	SA.	4		
ARWIT	\$91, Ft.	X16		191	162	#E4.61	Ćħ:			
DESCRIPTION OF THE PERSON OF T										
ANADI									75	
AMMEN .										
8805 IN	III Steller	17								
anning the rest	and the last									
Na.	1	※ できるとは、	100		1 16	witness	0			
O.B.	- 3	MARGINETI		м	-	and the latest		-	_	
25.32		DATE OF THE PARTY	-	-	CE .	Transa	20	100	•	
50 TST		INSULATES.		-	refor	PHE-100	-	4621	**	

- ○被災状況や避難先住所等の連絡先
- ○個人番号制度への対応
- ○被害認定調査票の印刷
- ○り災証明書、被災住家等証明書の発行
- ○被災者台帳(個人)の履歴管理
- ○避難者受入情報の管理
- ○大規模な面的災害による被害状況の一括処理

総合メニュー

植災省支援5/37名	河流市公司 李子子	-35	Wit-
製造作開金ンステム	38644 Ha-107	7	
MINNESOTA .	入的 \$40 (00 H)p	7	-810
Bank Kimeri 274	SECTION SECTION	+	
協信 日本市会センス アム	THE THE HE-THS	-5	
神倉本屋管理5/374	DEXERSE HE I	2.4	
SXYAGE	2-7-世界	-9	
HARRY KI-	电磁体能力分子24一人	WIT	
	情報提供を持つ一り連携		
\$8880324-0-588	#Car	JEP1	

避難行動要支援者関連システム

避難行動要支援者に関する台帳の検索や地図上から避難行動要支援 者の検索・抽出を行うシステムです。

被災者支援システムと連携することで、避難行動要支援者の被災状況 の把握が行えます。地図データなどのGISに必要な環境がない場合で



仮設住宅管理システム

仮設住宅の管理をはじめ、入居申込みや抽選処理 を支援し、被災者支援システムとの連動で仮設住 宅の入退去等を管理するシステムです。



犠牲者遺族管理システム

災害による犠牲者、ご遺族の方の宛名、続柄など を管理するシステムで、被災者支援システムと連 動することにより、犠牲者名簿の作成や、追悼式、 慰霊祭等に必要な遺族情報の管理を支援します。



側壊家屋管理システム

住民からの倒壊家屋等の解体申請の受付や瓦 礫搬入券の発行といった一連の作業を管理す るためのシステムです。

